BUN BUN Funabashi.

文化のまちを飛び回ろう！

市内文化施設等のイベント情報誌

Vol.32
2024年
7月–10月

夏は博物館に行こう

特集
「とびはく」の夏休み

Pick Up!
市民文化ホール「ふなばし能『熊坂』」
郷土資料館「企画展『船橋の食文化』」ほか

夏休みはイベントがいっぱいの「飛ノ台史跡公園博物館（とびはく）」へ Go ！！

特集「とびはく」の夏休み

ハイガイパープル

「とびはく」ってどんなところ??

「とびはく」は約8,000年前の飛ノ台貝塚という遺跡が発掘された場所に建てられた縄文時代専門の博物館です。平成12年に開館し、飛ノ台や船橋市内で発掘された縄文時代の土器や石器、貝殻など、数多くの遺物を展示しています。また、土･日･祝日などを中心に、楽しい「ワークショップ」を行うエリアもあります。

隣接する史跡公園には、飛ノ台貝塚から出土した住居跡、貝塚、炉穴等を復元展示しており、遠い祖先の息吹を感じ取れる異空間です。

飛ノ台史跡公園博物館 施設情報

開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）
休館日：毎週月曜日、祝日の場合は翌日
入館料：一般 110 円、小～高校生 50 円
（市内在住の小中学生は無料）

夏休み企画①

とびはく大冒険 7/20(土)～9/1(日)

かねほりー

子どもから大人まで楽しめる企画がいっぱい!

今年の夏も、大人気イベント「とびはく大冒険」を開催します。縄文服を作るワークショップや、縄文人に変身できる体験コーナーなど、幼児から大人まで楽しめるイベントが満載です！さらに、“飛ノ台史跡公園博物館からの挑戦状”を今年も開催！難易度別に「とびはく」のことが学べるクイズラリーで、すべて制覇すればあなたもとびはく博士に！？クイズに参加された方、先着 400 名に遺物から生まれた「とびはくキャラクター」と「とびはく所蔵土器」をデザインした缶バッジをプレゼントします！みなさんの挑戦待っています！

とびはっくん

夏休み企画②

第23回 縄文コンテンポラリー展 7/21(日)～9/1(日)

アート × 縄文の夏! 今年のテーマは
「風土～縄文の造形と世界～」

アーティストが縄文文化からインスピレーションを受けて作成したアート作品を展示する「縄文コンテンポラリー展」を今年も開催します。

縄文時代は、数千年単位で寒冷・温暖の変化があり、「縄文海進」と呼ばれる海面の上昇で現在の地形や風土に様々な影響を与えており、市内で発掘された遺物や遺構から、生活や風土が解明されてきています。今回は多様な環境に順応しながら生きた、縄文人の造形物と風土の関係を６人アートアーティストが表現しています。また､自然素材やリサイクル材料を活用した「縄文ワークショップ」も開催します。

7/21(日) オープニングイベント

10：00～13：00　野焼き体験「縄文植木ばちでカンタン盆栽に挑戦！」
11：00～12：00　アーティストトーク
12：00～12：30　人形劇「いやだいやだのきかんぼひよこ」

ワークショップや
施設の情報はこちら

Pick Up!

ここでは、各施設から「ピックアップ」した一押しのイベントを紹介します。今回、紹介するイベントは文化課・市民文化ホール・郷土資料館です。

文化課　中央大学 学術講演会「取掛西貝塚からさぐる縄文の暮らし」

中央大学文学部の小林謙一教授を講師に招き、市初の国史跡取掛西貝塚の調査や考古学の最新研究の成果から縄文時代の暮らしをさぐります。

【日時】9/29(日)14:00 ～ 15:30（13:30 開場）
【会場】中央公民館 6 階 講堂
【料金】無料
【講師】小林 謙一氏（中央大学 文学部 教授）
【定員】200 名（当日先着順）

詳細はこちら

船橋市民文化ホール　ふなばし能「熊坂」

ここが見どころ！
熊坂の長刀（なぎなた）をふるっての語り、所作の大きさ、長刀さばきによる鮮やかさにご注目ください。

能には「静」と「動」の面があります。「熊坂」は、速さ、強さといった「動」の面を代表する演目で、大盗賊・熊坂長範が、亡霊となって現れ弔うよう旅僧に頼む様子を描いています。初めて能を鑑賞する方でも楽しめる解説つきで、開演前には面をかけたり、お囃子を体験したり、日本の伝統芸能を身近に感じられる企画となっていますので、ぜひご来場ください！

【日　時】9/22（日）開場：13:00　開演：15:30
①13:00 ～ 13:50　面をかける体験、謡の体験
②14:00 ～ 15:10　お囃子（笛・小鼓・大鼓・太鼓）の解説と体験
③15:30 ～ 17:00　能楽と熊坂に関する解説、能「熊坂」
※①②の体験は③鑑賞のチケットをご購入の方が対象（要事前申込）
【会　場】市民文化ホール
【出　演】松木千俊（シテ）、梅村昌功（ワキ）、髙澤祐介（アイ）、葛西聖司（解説・司会）　他
【料　金】有料 / 全席指定　※詳しくは市ホームページ（右コード）をご覧ください
【予　約】電話 047-434-5555、市民文化ホール窓口、WEB 申込み（各種体験申込みは電話、窓口のみ）※好評発売中

チケット購入はこちら

写真撮影：前島吉裕

郷土資料館　企画展「船橋の食文化」

学校給食を作るための道具の展示やタッチパネルの３択クイズなど、世代を問わず楽しむことができる企画展「船橋の食文化」を開催します。

船橋特産の食材や郷土料理のほか、日常食・行事食・学校給食など、さまざまな「食」にまつわる食文化を紹介！

展示会場では取掛西貝塚から出土した貝の実物も見られたりと、船橋の食について楽しく学べるイベントです。ご家族、お友達をお誘い合わせのうえ会場に足をお運びください。

【会期】7/13(土) ～ 9/8(日)
【会場】郷土資料館 3 階　第 2 展示室
【料金】無料

写真　左上：市民がつくった思い出のパウンドケーキ
右上：石井食品の工場内（昭和 42 年）
左下：北部地域でにんじんの収穫（昭和 50 年）
右下：ホンビノス・ハマグリ・アサリの比較

7月―10月のイベント情報

(有) 入館料や観覧料が必要なイベント

7月 8月 9月 10月

市民文化ホール
047-434-5555
9:00 ～ 17:00
休館日：
祝日を除く毎週月曜日

8/24(土)
千葉交響楽団特別演奏会　夏のプレゼント
ブルーアイランド先生とみんなでつくる
わくわくファミリーコンサート(有)
オーケストラによる名曲の演奏と指揮者青島広志のトークをご家族でお楽しみください！
※4歳未満入場不可

9/28(土)
川口成彦
フォルテピアノ＆ピアノリサイタル
二人のフレデリク Fryderyk&Frederic(有)
フォルテピアノ奏者として第一線で活躍している音楽家の演奏をお届けします。
※未就学児入場不可

きららホール
047-423-7261
9:00 ～ 20:00
土日祝は 17：00 まで
休館日：
毎月最終月曜日

10/5(土) ちょっとよりみちライブ特別公演
第12回 船橋のたからもの！ 船橋の郷土芸能

イベント情報

「船橋大神宮の神楽」
船橋の財産である神楽（郷土芸能）とそれを継承する地域の方々を紹介します。今回は船橋大神宮です。

10/19(土)
ドリーマーズ・サーカス
来日公演 2024(有)
デンマーク王国が生んだ北欧音楽界の最高峰トリオ「ドリーマーズ・サーカス」が伝統音楽とクラシックを昇華して描く夢のような幻想の音楽世界をお届けします。
※未就学児入場不可

チケット販売

郷土資料館
047-465-9680
9:00 ～ 17:00
最終入館 16:30
休館日：毎週月曜日
（祝日の場合は翌日）

開催中～ 9/8(日)
企画展「船橋の食文化」
学校給食を作るための道具の展示やタッチパネルの3択クイズなど、世代を問わず楽しむことができる企画展です。

開催中～ 9/8(日)
企画展
「君の推しはどこだ！～戦国千葉の甲子園～」
旧吉澤野球博物館の収蔵品のほか、県内の強豪校の資料を借用し、戦国千葉の高校野球について紹介します。
会場：船橋市総合体育館（船橋アリーナ）内
吉澤野球博物館資料展示室

飛ノ台史跡公園博物館
047-495-1325
9:00 ～ 17:00
最終入館 16:30
休館日：毎週月曜日
（祝日の場合は翌日）

7/21(日) ～ 9/1(日)
第23回
縄文コンテンポラリー展(有)

今号の特集！

詳細は
2ページへ

柴宮忠徳《虫音》2002年

9/28(土) ～ 10/14(月・祝) 出張美術展
画家のメ（目・眼）、学者のメ（目・眼）
ー柴宮忠徳の水彩画ー(有)
画家・柴宮忠徳が描いた身近な草木や生き物の色彩豊かな水彩画とともに、同館が所蔵する動植物の標本等の資料を併せて展示します。

展覧会・イベント情報

出張美術展関連イベント

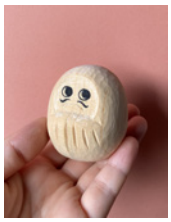
9/28(土)
学芸員によるクロストーク
博物館学芸員 × 美術担当学芸員

10/13(日)
学芸員によるギャラリートーク

9/29(日)
植物画ワークショップ
連続テレビ小説「らんまん」の植物画監修を務めた日本画家・船越大祐氏を講師に水彩絵具で植物を描きます。

その他市内施設
詳細は各施設二次元コードからご確認ください。

市民ギャラリー 047-420-2111



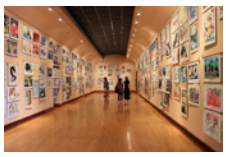
夏の美術体験講座(有)
初心者を対象に2日間で作品を完成させる講座です。
7/20（土）～7/21（日） 油絵
7/27（土）～7/28（日） 陶芸
8/3（土）～8/4（日） 木工
8/24（土）～8/25（日） 水彩画

アートを体験する3日間(有)
小学生対象の講座です。
8/16（金） 粘土で街をつくろ
8/17（土） ステンドグラス風ランタンをつくろう！
8/18（日） ネコ型バッグに布用絵の具で絵を描こう

イベント申込

船橋市いけばな展
前期：10/1（火）～3（木）
後期：10/4（金）～6（日）
およそ100席の各流派の美しい作品が会場全体に飾られます。

ふなばしアンデルセン公園子ども美術館 047-457-6669
休館日：毎週月曜
（祝日、7/22、29、8/5、19、26は除く）



7/24(水) ～ 8/4(日)
「令和6年度
小・中・特別支援学校夢・アート展」(有)
船橋市内の小・中・特別支援学校で授業中に制作した作品の中から、各校の代表作品を展示します。

ふなばし三番瀬環境学習館
047-435-7711
休館日：9/2、17、10/7

7/20(土) ～ 9/1(日)
夏の特別展(有)
「浅い海と深い海展
-今日からキミも研究員-」

キミは新米研究員。浅い海と深い海、2つの研究所で海の不思議を調べよう。遊んで学んで、海のスペシャリストを目指そう！

西図書館 047-431-4385
休館日：7/29、8/26、9/12、30

8/31(土) ～10/6(日)
ギャラリー展示
「～東西線開通55年～
街に地下鉄がやってきた」
（西図書館・郷土資料館共催）
地下鉄東西線は昭和44年に東陽町～西船橋間が開通し、今年で55年になります。大きく変貌していく西船橋駅とその周辺の様子を写真で振り返ります。

WEB版
BUNBUN Funabashi.

令和6年7月20日発行　船橋市文化振興推進協議会
次号　令和6年10月10日発行予定